

タープホイル遮熱実験

実験日	2015年8月18日(火)	時間	AM8:40開始
天候	晴れ	室温	30℃
実験場所	名古屋市名東区事務所内	サーモカメラ	FIIR T640

【実験の目的】

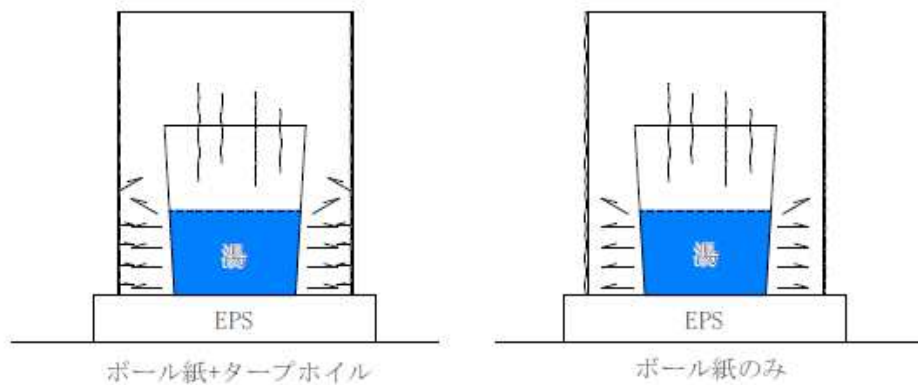
遮熱材（タープホイル：0.12mm）の有無でどれだけの遮熱効果があるかを実験。

【実験概要】

グラスにお湯を注ぎ、ボール紙で穴が開いた直径（13.7cm）の円柱状の筒をつくり①内部に遮熱材（タープホイル）を貼ったもの、②遮熱措置がないものそれぞれ覆いサーモカメラで表面温度を計測し遮熱の効果を計測した。

試験体模型

左：遮熱（タープホイル）有り 右：遮熱なし



短時間で大きな差が出ました！結果は次のページにて！

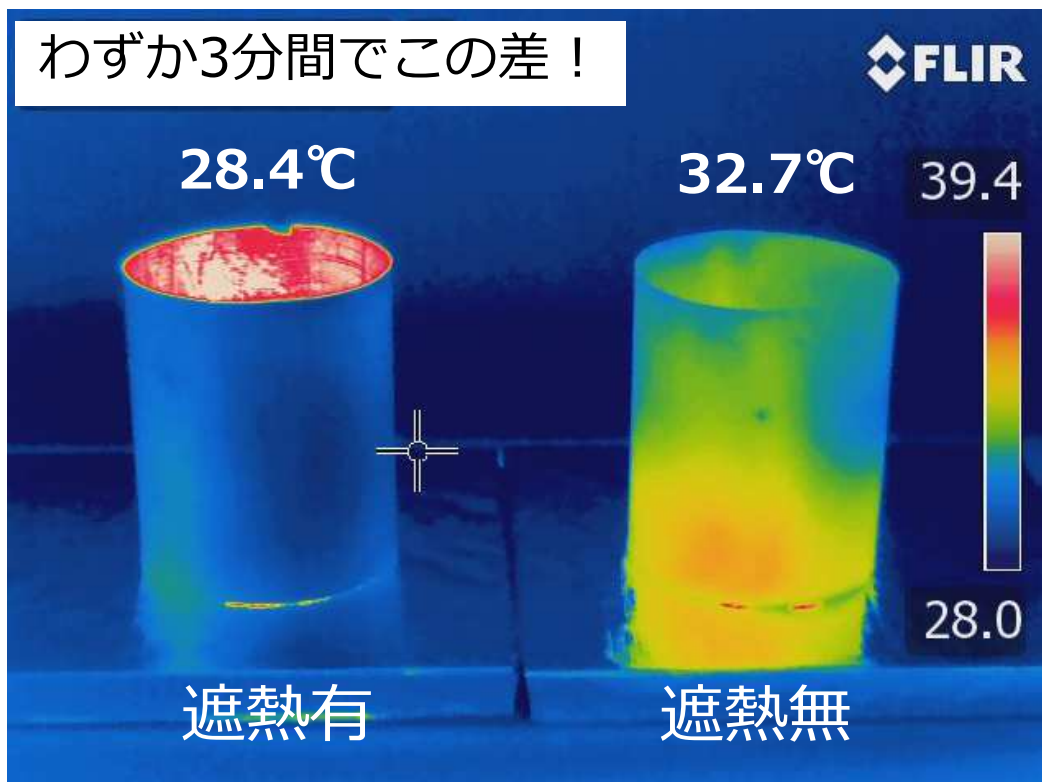
I.P.P.

International Priority Projects

(有)インターナショナルプライオリティプロジェクト
〒465-0087 名古屋市名東区名東本通3-42
Tel: 052-704-9181 Fax: 052-704-9183



遮熱材（タープホイル）有無でこの結果 『遮熱』があるといくらに違う！



わずか0.12mmのタープホイルで遮熱の効果がハッキリと表面温度の差で分かります！ 詳しい実験の様子は動画でご覧下さい！

アルミ遮熱シート：タープホイルの特徴

①効果大！ ②安価！ ③施工も簡単！

日射の影響を大きく受ける屋根面の熱対策として最適です！
遮熱は、使用した面積分効果が働きます。

断熱材と合わせて遮熱シート
『タープホイル』は効果的です！

I.P.P.

International Priority Projects

(有)インターナショナルプライオリティプロジェクト

〒465-0087 名古屋市名東区名東本通3-42

Tel : 052-704-9181 Fax : 052-704-9183

